

主役は尾崎さん、冬姫は森岡さん

「氏郷まつり」配役決まる

松阪市内で11月3日に開かれる「氏郷まつり」の武者行列の配役が決まった。

2人で中学1年が配役されるのは最年少。

主役の蒲生氏郷役には幸小學校教諭の尾崎太河さん(36)＝同市下村町＝が、氏郷の妻の冬姫役には久保中學校1年の森岡美心さん(13)＝同市宮町＝が選ばれた。市によると、メインの

氏郷まつりは、松坂城を築いた戦国武将、蒲生氏郷(1556―95年)を顕彰する祭りで、松阪市の三大祭りの一つに数えられる。特に、よらいやかぶとを着けた人たちが松坂城跡から、御城番屋敷など市内約



冬姫役に決まった森岡さん＝いずれも松阪市提供



氏郷役に決まった尾崎さん

4人を練り歩く武者行列がメインイベントで、市は毎年参加者を募集している。今年は、県内外から103人の応募があり、市観光

協会まつり委の投票で、氏郷役と冬姫役、その他の行列メンバー34人を決めた。氏郷役に選ばれた尾崎さんは「近くの学校で勤務しているの、この経験や市の行事に参加するという姿勢を子どもたちに伝えられ

たら」と意気込んだ。森岡さんは「びっくりしたけど、昔から冬姫役に憧れていたの、すごくうれしかった。自分のやれることはやり切れるよう、頑張りたい」と話した。

(芦原遼)

障害者雇用促進へ 面接会

松阪で12事業者 30人が参加



人事担当者から説明を聞く参加者＝松阪市高町の華王殿で

松阪地域障がい者就職面接会が16日、松阪市高町の華王殿で開かれた。約30人が参加し、市内や多気郡3町の12事業者の人事担当者

から仕事内容や労働条件を聞いて面接に臨んだ。障害者雇用を促進するため、松阪公共職業安定所(ハローワーク松阪)と松

阪地域雇用対策協議会が主催。松阪ケーブルテレビ・ステーション(松阪市)やレジャー施設を経営するヴィン多気(多気町)など幅広い業種の企業から、明和町役場といった公共機関までがブースを設け、参加者は関心のあるブースを回った。

(木村光希)